

1981 (毎月1回)

11月号

(村の面積)

332.60km<sup>2</sup>

発行所 福井県大野郡和泉村

# 広報

# いずみ

(昭和56年10月1日現在)

村の人口

総人口	1,450人
男	734人
女	716人
出生	1人
死亡	1人
転入	12人
転出	13人
世帯数	454世帯

## ゴールめざして力走!



第1回奥越マラソン和泉大会

みんなで越美北線を利用しよう。



# 積雪期を迎えるにあたって 越冬の準備に怠りはないでしょうか

晩秋の候となり、冬將軍の到来も真近となりました。今冬の五六豪雪では、交通途絶、食料不足、日用品不足など大変苦しい経験をしました。雪国の宿命を忘れて、あまりにも文明化された現代生活に對する警告でもあります。この経験をふりかえって、生活を見直し、雪に對する認識を

再考することも、今後の展望のうえで有益なことと思ひます。

本年は初雪も早く、厳しさが予想されますので、各家庭におかれては越冬用食料品、暖房用具、除排雪用具、日用品など生活必需品の点検準備を行い、迫り来る冬に備えて下さい。

## 財団法人

### 和泉村公園施設管理公社より

奥越高原県立自然公園の区域拡大に伴い着工された九頭竜国民休養地は、八月一日オープン。国民宿舎の完成により全工事が完了し、事業開始の運びとなりました。

国民宿舎の運営管理について財団法人和泉村公園施設管理公社が設立され運営する運びとなり、不肖私がその責任者を引受けることになりましたが、もとより浅学非才、この事業についての経験・知識もありませんが、誠心誠意努

力を重ね、ご期待に添うよう頑張る所存であります。

皆様の一層のご指導とご支援を心からお願ひいたします。

なお、当ホテルはグループや家族が低廉な料金で利用でき、イノシシ鍋などの特別料金もありますので、皆様のご利用をお待ち申し上げます。

財団法人 和泉村公園施設管理公社  
理事長 表 正一

# 最低賃金守って明るい職場

### 支払う賃金、受取る賃金を

### 今一度確かめましょう

十一月二十一日から十一月三十日までは、最低賃金周知期間です。

最低賃金制度は、賃金の低い労働者について賃金の最低額を保障することによって労働条件の改善を図り、労働者の安定、労働力の質的向上及び事業の公正な競争の確保を図ることを目的としています。

ところで最低賃金は、事業場で働く常用、臨時、パートなどすべての労働者と、一人でも使用している使用者に適用されます。

福井県内すべての事業場及びすべての労働者に適用される福井県最低賃金は一日二、九〇一円、時間給労働者は一時間三六三円ですが、繊維産業など七つの産業については、これよりも高い産業別最低賃金が適用されます。

この金額の中には、精皆勤手当、通勤手当、家族手当、臨時に支払われる賃金、時間外割増賃金などは含まれません。

使用者は、最低賃金の概要を作業場に掲示するなどして、労働者に最低賃金額を周知すると共に、最低賃金以上の賃金を支払わなければなりません。

これらを守らないと最低賃金法違反として処罰の対象になります。

# 永年勤続者らを表彰

和泉村表彰規則及び職員表彰要綱の規定に基づき、次の方々が表彰を受けられました。

## ☆和泉村表彰(敬称略)

- 民生児童委員  
平野 ちよ(川 合)
- 人権擁護委員  
松田 忠直(下大納)
- 感謝状(多額の寄附)  
登 久男(上大納)
- 感謝状(多額の寄附)  
新井千代子(川 合)
- 感謝状(多額の寄附)  
杉本 英明(朝 日)

## ☆特別職永年勤続表彰(勤続十一年以上)

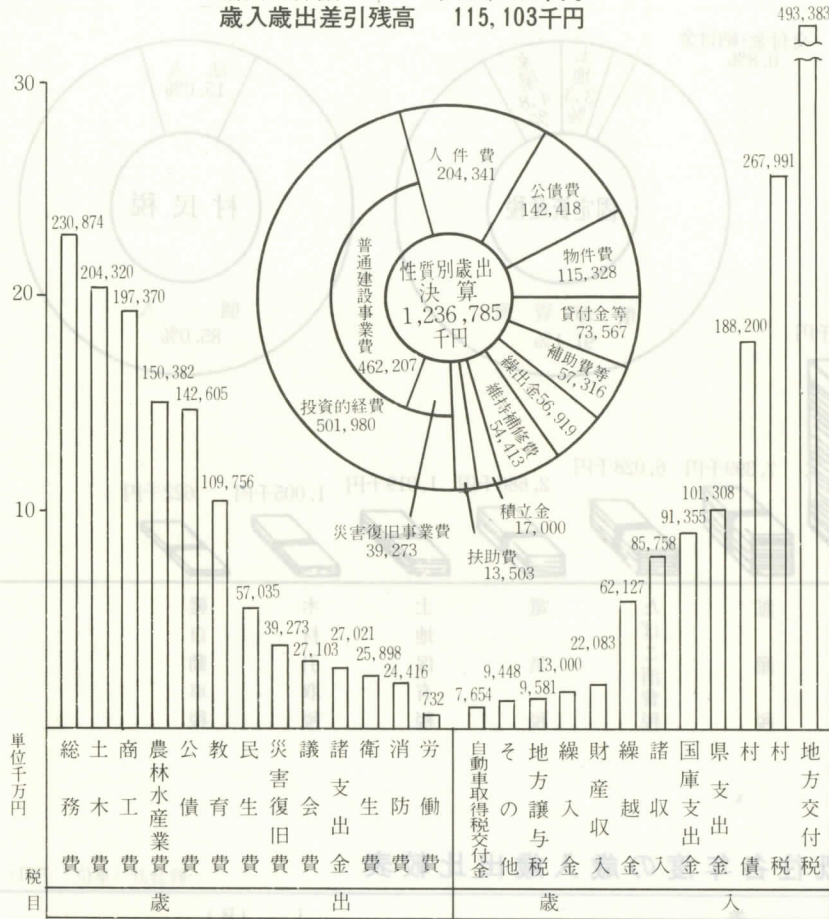
- 教育委員会委員  
三島 勇(後 野)
- 農業委員会委員  
朝日 牧雄(朝 日)
- 農業共済損害評価会委員  
松田 衛(下大納)
- 農業共済損害評価会委員  
西 久雄(下山)
- 議会議員  
吉村 外治(朝 日)

## ☆職員永年勤続表彰(勤続十五年以上)

- 職員永年勤続表彰(勤続十五年以上)  
東守関次郎(産 観)
- 職員永年勤続表彰(勤続十五年以上)  
山本 一郎(住民課)
- 職員永年勤続表彰(勤続十五年以上)  
古川 茂雄(出納室)
- 職員永年勤続表彰(勤続十五年以上)  
加藤 一美(住民課)
- 職員永年勤続表彰(勤続十五年以上)  
池田 雅子(大納幼)

### 昭和55年度一般会計決算状況

歳入決算額 1,351,888千円  
 歳出決算額 1,236,785千円  
 歳入歳出差引残高 115,103千円



## 財政事情の公表

和泉村財政事情の作成及び公表に関する条例の定めるところにより村の財政事情を公表します。

今回は、昭和五十五年度決算と、昭和五十六年度上半期の財政運営状況について、そのあらましを説明します。

この財政事情は村民の皆さんに村財政の現況をお知らせ

和泉村長 新井一雄

昭和五十六年十一月一日

し、その実態と村政の動きを充分認識していただくものがあります。

今後とも、村政発展のため一層のご協力をお願いします。

### 昭和55年度和泉村会計別決算総括表

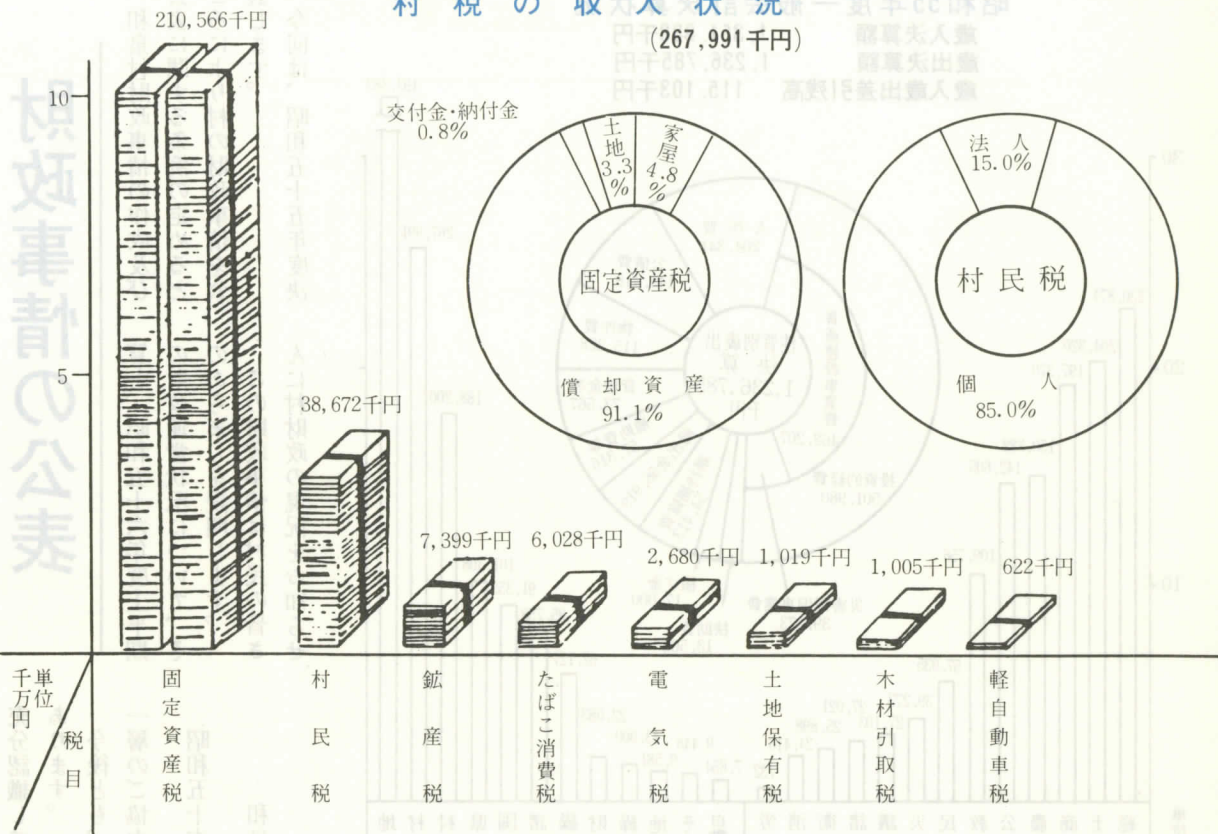
(単位：円)

会計名	区分	予算額	決算額	予算額に対する決算額の比較増減額	予算額に対する決算額の比率(%)
一般会計	歳入	1,384,929,000	1,351,887,516	△ 33,041,484	97.6
	歳出	1,384,929,000	1,236,785,000	△ 148,144,000	89.3
	差引残高	0	115,102,516	翌年度へ繰越	
簡易水道事業特別会計	歳入	7,445,000	6,663,622	△ 781,378	89.5
	歳出	7,445,000	6,049,163	△ 1,395,837	81.3
	差引残高	0	614,459	翌年度へ繰越	
国民健康保険事業特別会計	歳入	44,371,000	45,530,780	1,159,780	102.6
	歳出	44,371,000	40,303,367	△ 4,067,633	90.8
	差引残高	0	5,227,413	翌年度へ繰越	
診療所事業特別会計	歳入	23,195,000	23,309,577	114,577	100.5
	歳出	23,195,000	21,240,194	△ 1,954,806	91.6
	差引残高	0	2,069,383	翌年度へ繰越	
農業共済事業特別会計	歳入	6,795,000	7,103,707	308,707	104.5
	歳出	6,795,000	6,547,612	△ 247,388	96.4
	差引残高	0	556,095	翌年度へ繰越	
村営スキー場事業特別会計	歳入	36,291,000	36,990,203	699,203	101.9
	歳出	36,291,000	35,864,952	△ 426,048	98.8
	差引残高	0	1,125,251	翌年度へ繰越	



村 税 の 収 入 状 況

(267,991千円)



既往各年度の歳入歳出比較表

一般会計(単位 千円)

年 度	予 算 額 (A)	歳 入 (B)										計 金 額	B A		
		一 般 財 源				税 外 収 入				計					
		税 収 入		地 方 交 付 税		地 方 債		国(県)支 出 金		そ の 他				金 額	B A
		金 額	%	金 額	%	金 額	%	金 額	%	金 額	%				
51	794,866	265,100	32.6	173,313	21.3	132,000	16.3	137,601	16.9	105,034	12.9	813,048	102.3		
52	1,063,372	257,006	24.3	262,048	24.8	144,700	13.7	273,477	25.9	119,121	11.3	1,056,352	99.3		
53	1,259,667	251,949	20.1	349,242	27.8	230,600	18.3	262,818	20.9	162,772	12.9	1,257,381	99.8		
54	1,088,746	267,247	24.0	410,339	36.9	139,200	12.5	210,825	19.0	84,493	7.6	1,112,104	102.2		
55	1,384,929	267,990	19.8	493,383	36.5	188,200	13.9	192,650	14.3	209,665	15.5	1,351,888	97.6		

年 度	予 算 額 (A)	歳 出 (C)						計 金 額	C A	歳入歳出差引
		経 常 費		臨 時 費		計				
		金 額	%	金 額	%	金 額	C A			
51	794,866	319,658	41.3	454,966	58.7	774,624	97.2	38,424		
52	1,063,372	368,389	36.3	646,081	63.7	1,014,470	95.4	41,882		
53	1,259,667	400,260	32.6	826,706	67.4	1,226,966	97.4	30,415		
54	1,088,746	462,078	44.0	587,900	56.0	1,049,978	96.4	62,127		
55	1,384,929	513,115	41.5	723,670	58.5	1,236,785	89.3	115,103		

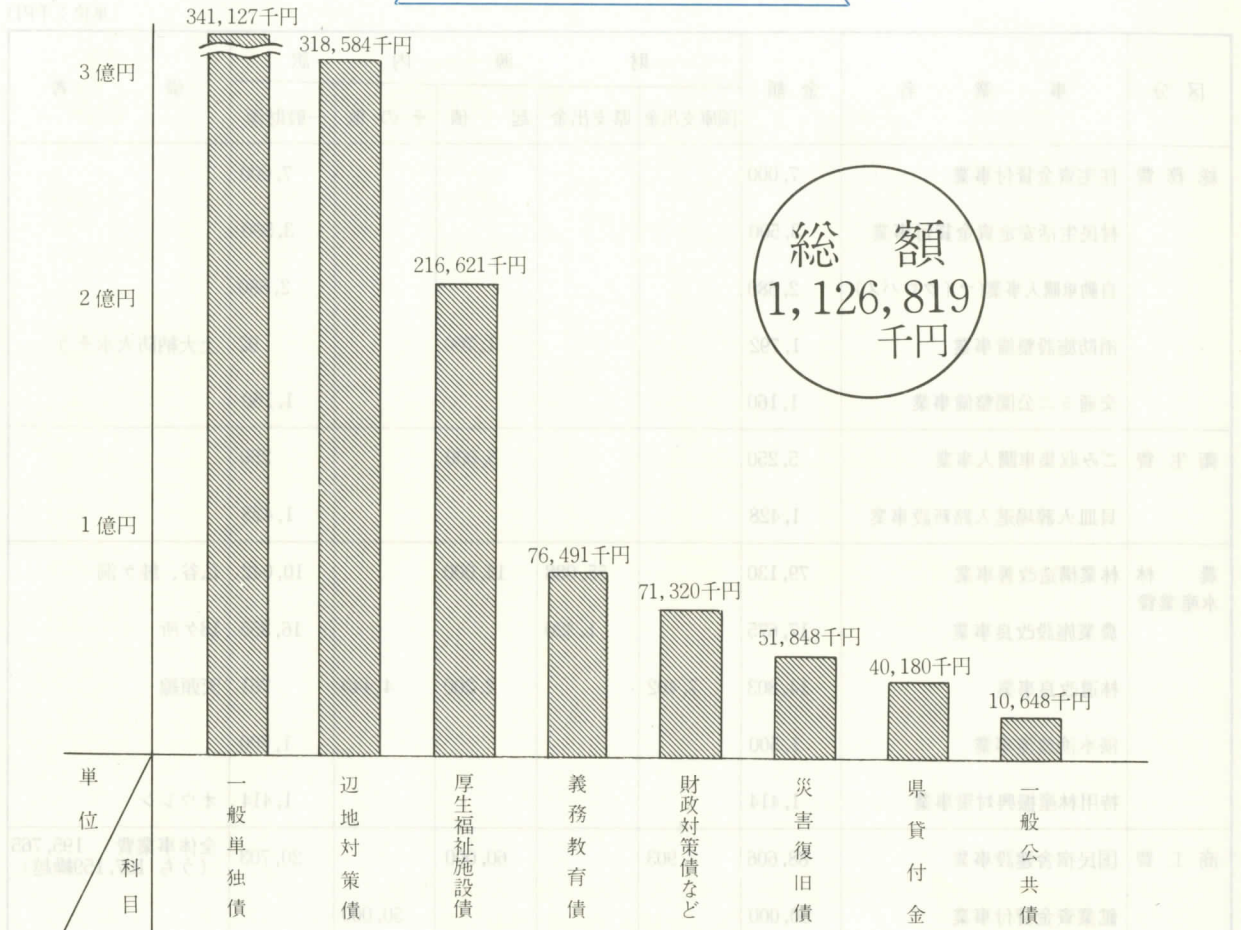
## ◁昭和55年度における主な事業の内訳▷

(単位：千円)

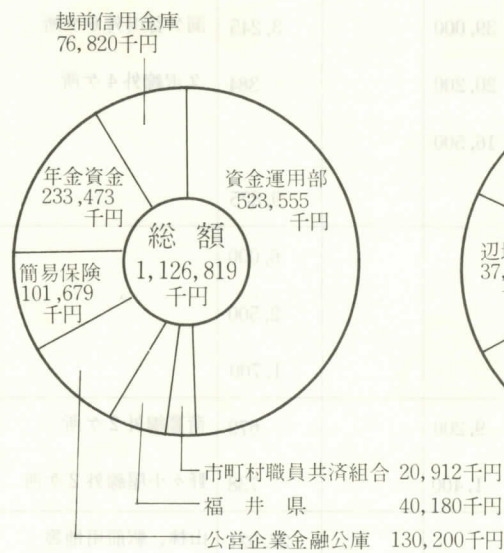
区 分	事 業 名	金 額	財 源 内 訳					備 考
			国庫支出金	県支出金	起 債	そ の 他	一般財源	
総 務 費	住宅資金貸付事業	7,000					7,000	
	村民生活安定資金貸付事業	3,500					3,500	
	自動車購入事業(マイクロバス)	2,680					2,680	
	消防施設整備事業	1,792			1,700		92	上大納防火水そう
	交通ミニ公園整備事業	1,160					1,160	
衛 生 費	ごみ収集車購入事業	5,250			5,000		250	
	貝皿火葬場進入路新設事業	1,428					1,428	
農 林 水産業費	林業構造改善事業	79,130		55,088	14,000		10,042	仏谷、鮭ヶ洞
	農業施設改良事業	17,675		1,320			16,355	18ヶ所
	林道改良事業	14,803	7,402		2,200	4,440	761	天頭線
	淡水漁放流事業	1,500					1,500	
	特用林産振興対策事業	1,414					1,414	オウレン
商 工 費	国民宿舎建設事業	88,606	7,903		60,000		20,703	全体事業費 195,765 (うち 107,159繰越)
	鉱業資金貸付事業	50,000				50,000		
	商工振興資金預託金	20,000				20,000		
	観光地整備事業	6,146		5,000			1,146	穴馬総社前広場 旧持穴部落記念碑移転
土 木 費	橋りょう新設改良事業	59,076	38,000		19,000		2,076	伊月橋
	河川改修事業	42,245			39,000		3,245	洞ヶ谷川外6ヶ所
	道路新設改良事業	20,584			20,200		384	久沢線外4ヶ所
	除雪機械購入事業 (ロータリー車)	16,500			16,500			
	県道等改良事業負担金	9,875					9,875	
教 育 費	大納小運動場整備事業外	6,000					6,000	
	村民体育館屋根補修事業	2,500					2,500	
	民俗館屋根ふき替事業	1,700					1,700	
災害復旧費	公共土木施設災害復旧	29,662	19,783		9,200		679	荷暮線外2ヶ所
	林道施設災害復旧	8,866	6,728		1,400		738	野々小屋線外2ヶ所
諸支出金	土地購入事業	27,021					27,021	山林、駅前用地等



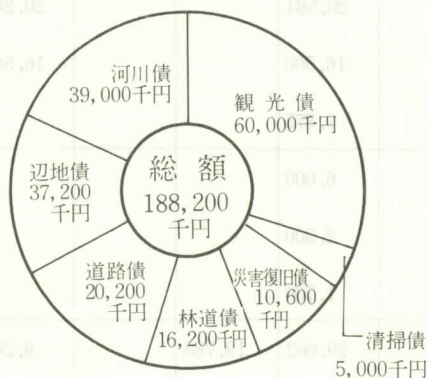
昭和55年度末地方債現在高の状況



昭和55年度末借入先別現在高



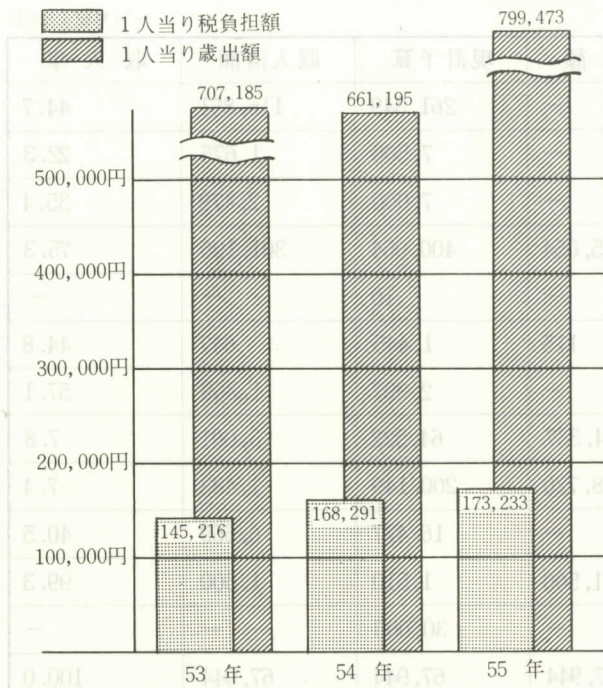
昭和55年度借入債の事業別内訳





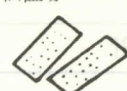



特別会計の昭和55年度末現在高

特別会計名	金額
簡易水道事業	37,656千円
村営スキー場事業	52,600千円

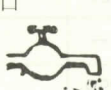
### 《村民1人当り税負担額と歳出額の年度別比較》



1世帯当り  (479世帯)	村税負担額	1人当り  (1,547人)
80,735	村民税	24,998
439,595	固定資産税	136,112
1,299	軽自動車税	402
12,585	たばこ消費税	3,897
5,595	電気税	1,732
15,447	鉱産税	4,783
2,098	木材引取税	650
2,127	特別土地保有税	659
559,481	計	173,233


建物延べ 宅地	18,663.45㎡ 14,867.17㎡	山林 その他	11,623,991.00㎡ 64,571.97㎡	有価証券 940千円 
<b>公有財産の状況</b> 昭和56年3月31日現在				自動車 11台 ダンプトラック 1台 マイクロバス 1台 除雪機械 6台 
<b>基金</b> 財政調整基金 110,326,139円 村有林造林基金 8,000,000円 国民年金印紙購入基金 200,000円 住宅資金貸付基金 37,700,000円 災害救助資金 306,805円			出資金 6,176千円 	

### 昭和55年度 特別会計決算の 状況

**簡易水道事業**  
歳入 6,663,622円  
歳出 6,049,163円  
歳入歳出差引 614,459円  
給水世帯 260世帯  
給水人口 845人  


**農業共済事業**  
歳入 7,103,707円  
歳出 6,547,612円  
歳入歳出差引 556,095円  
引受戸数 93戸  
引受面積 2,145 a  
引受数量 53,185kg  


**国民健康保険事業**  
歳入 45,530,780円  
歳出 40,303,367円  
歳入歳出差引 5,227,413円  
被保険者数 344人  
1人当り保険税 26,776円  
1人当り療養費 63,328円

**診療所事業**  
歳入 23,309,577円  
歳出 21,240,194円  
歳入歳出差引 2,069,383円  
病床 一般6床、伝染病12床  
診療所数 一般1、歯科1  


**村営スキー場事業**  
歳入 36,990,203円  
歳出 35,864,952円  
歳入歳出差引 1,125,251円  
リフト 3基  
利用者 61,000人  




## 昭和56年度上半期の財政運営状況

## 〈歳入〉

(単位：千円)

区 分	当初予算	補正額	現計予算	収入済額	収入率
村 税	261,349	—	261,349	116,851	44.7
地 方 譲 与 税	7,500	—	7,500	1,675	22.3
自動車取得税交付金	7,000	—	7,000	2,479	35.4
地 方 交 付 税	365,000	35,054	400,054	301,196	75.3
交通安全対策特別交付金	10	—	10	—	—
分担金及び負担金	1,330	115	1,445	647	44.8
使用料及び手数料	2,397	—	2,397	1,369	57.1
国 庫 支 出 金	30,185	34,337	64,522	5,001	7.8
県 支 出 金	121,429	78,720	200,149	1,483	7.4
財 産 収 入	16,477	—	16,477	6,669	40.5
寄 付 金	10	1,500	1,510	1,500	99.3
繰 入 金	30,000	—	30,000	—	—
繰 越 金	20,000	47,944	67,944	67,944	100.0
諸 収 入	80,401	1,000	81,401	2,363	2.9
村 債	121,700	48,300	170,000	—	—
計	1,064,788	246,970	1,311,758	509,177	38.8

## 〈歳出〉

(単位：千円)

区 分	当初予算	補正額	現計予算	支出済額	支出率
議 会 費	28,391	—	28,391	12,477	43.9
総 務 費	204,701	22,294	226,995	113,796	50.1
民 生 費	57,465	3,184	60,649	26,206	43.2
衛 生 費	26,789	1,781	28,570	11,745	41.1
労 働 費	801	200	1,001	11	1.1
農 林 水 産 業 費	209,341	5,156	214,497	33,710	15.7
商 工 費	92,623	16,233	108,856	88,763	81.5
土 木 費	136,451	5,651	142,102	34,419	24.2
消 防 費	23,842	—	23,842	18,110	76.0
教 育 費	111,139	16,811	127,950	58,610	45.8
災 害 復 旧 費	3,310	167,431	170,741	8,139	4.8
公 債 費	164,930	—	164,930	74,493	45.2
諸 支 出 金	10	8,229	8,239	2,780	33.7
予 備 費	4,995	—	4,995	—	—
計	1,064,788	246,970	1,311,758	483,259	36.8



秋のスポーツ行事

錦秋にさわやかな汗

九頭竜の山々の紅葉が色あざやかな中で、秋の各種スポーツ行事が華やかに催された。

まず十月十七日(土)には、第十回和泉駅伝が行われ、中学七チーム、一般二チームが力走。中学は大納中、一般は壮友会が優勝した。

続く十八日(日)には、第九回村民ソフトボール大会が行われ、五チームによるリーグ戦の結果、下山チームが優勝した。

二十五日(日)には、第一回奥越マラソン和泉大会が行われ、県内外から五百数十名が参加して、あいにくの悪天候の中を沿道から熱い声援を受けながら、五百三十三名が完走した。

十一月八日(日)に行われる予定の第四回健康マラソン大会は、初冬のため止むなく中止となった。

十二月に入って、五日(土)に行う予定のスポーツ少年団球技大会を最後に秋に予定した各種スポーツ行事の幕をとり

る。主な記録は次のとおりです。

第10回駅伝競走大会成績

区 間 賞	中 学 の 部	1区間	丹桂吾(大納)	総 合	中 学 の 部	1位	大納中A
		2区間	長谷部弘幸(大納)			2位	大納中C
		3区間	斉藤下順一(大納)			3位	朝日中A
		4区間	村木光彦(大納)		一 般 の 部	1位	壮友会
		5区間	井上哲(大納)			2位	教員
	1区間	河口慶治(壮友会)					
	2区間	塚本慎一(壮友会)					
	3区間	道願武次郎(壮友会)					
	4区間	河合佐(教員)					
	5区間	河口孝次(壮友会)					

第1回奥越マラソン和泉大会成績

◇…3キロ◇

30歳以上女子		
1位	杵木みつる(勝山市)	12分09秒
2位	吉田婦美子(春江町)	14分07秒
3位	稲崎玲子(鯖江市)	14分51秒
7位	稲郷清子(和泉村)	15分43秒
50歳以上男子		
1位	坂本孝(武生市)	11分14秒
2位	根守俊和(福井市)	11分24秒
3位	永野隆一(福井市)	11分53秒

◇…5キロ◇

1位	入江幸恵(三方)	21分17秒	1位	平瀬二美(勝山精)	20分59秒	1位	渡辺多栄子(美浜町)	21分38秒	1位	遠藤千秋(敦賀市)	17分03秒
2位	中井和代(上庄)	21分36秒	2位	金子久枝(勝山精)	21分31秒	2位	成道ハナ子(坂井町)	21分57秒	2位	大宮一幸(大野市)	17分16秒
3位	竹内和江(中部)	22分09秒	3位	山内彰子(勝山)	22分45秒	3位	永田美幸(鯖江市)	22分29秒	3位	坪田秀夫(丸岡町)	17分22秒
6位	稲郷暢恵(朝日)	22分12秒	高校男子		8位	中内雅希代(和泉村)	23分06秒	4位	堂下進弘(金津町)	17分53秒	
中学男子			1位	出口美信(勝山精)	17分28秒	30歳以上男子			5位	道願武次郎(大野市)	17分57秒
1位	池端弘衛(陽明)	17分15秒	2位	五井朗(大工)	17分49秒	1位	中村利男(茨木市)	16分41秒	6位	生田修(石川県)	18分00秒
2位	小山輝彦(北部)	17分29秒	3位	正津聡(大野)	18分23秒	2位	松原義紀(勝山市)	16分55秒	7位	楠昭南(敦賀市)	18分14秒
3位	米村貴久(上庄)	17分56秒			3位	朝尾忍(武生市)	17分12秒				
7位	丹桂吾(大納)	18分18秒									

◇…10キロ◇

高校男子		
1位	中井良明(大工)	34分04秒
2位	山崎善孝(勝山精)	34分22秒
3位	斉藤和明(大工)	35分54秒
一般男子		
1位	大谷与栄(勝山市)	34分27秒
2位	松井哲夫(南条町)	34分47秒
3位	石田隆治(勝山市)	35分01秒

◇…20キロ◇

一般男子		
1位	吉田清隆(勝山市)	1時間10分31秒
2位	金森幸弘(福井市)	1時間13分19秒
3位	沢崎陽一郎(白鳥町)	1時間18分06秒
4位	阪上昭男(大野市)	1時間18分08秒
5位	石田敏幸(鯖江市)	1時間18分45秒
6位	辻本政一(福井市)	1時間20分26秒
7位	山本利幸(福井市)	1時間20分37秒



十二月は、サラリーマンが月々の給料やボーナスから源泉徴収された税金と、一年間の給与総額に対する税金との差額を精算する年末調整の月です。

この年末調整は、サラリーマンにとって確定申告に代る大切な手続で、大部分のサラリーマンは、この年末調整によってその年の納税が完了します。

そこで、次に該当する人は年末調整のとき、所得や税金からの控除などに関係があり

ますから、年末調整に間に合うように、できるだけ早く各種控除申告書を勤務先に提出してください。

一、今年中に扶養親族などに異動があった人で、まだ異動申告書を提出していない人。  
二、国民健康保険料や生命保険料、損害保険料などを支払っている人。  
三、昨年か一昨年に確定申告によって住宅取得控除を受けた人など。



健康生活ガイド……その②

脳卒中を防ぐ10ポイント

成人病のなかでも、とくに脳卒中は、手足の機能障害をともない、回復もおそく、家族ともども苦勞の多い病気です。脳卒中を防ぐため、次のことに気をつけて日常生活をおくりましょう。

- ① 暖かいところから急に寒いところへ、寒暖の差は血圧を高くします。寒さには注意。
- ② 冬、寒い夜中におきてトイレ……脳卒中をおこしやすいです。血圧の高い人は
- ③ シビンの用意を。
- ④ トイレは暖かくし、自然の便通を待ちましょう。強くくりキむことのないように。
- ⑤ 入浴は40℃のややぬるめで、また、入浴時間は5～10分ていどに長湯はいけません。
- ⑥ 清潔な下着、快適な服装よく日光をあてたふとんは気分もよく、健康のもとです。
- ⑦ はきものは足にあつたもので、足を冷やさないよう

俳句コーナー

一、神無月 菊がかぶった わらぼうし  
古島 まさえ

一、年毎に 寿命願いつ 菊作り  
巢守 千代子

一、草むらの 水引の花 よけて刈る  
水 蓮

にしましょう。

⑦ 姿勢は正しく背すじはピンとのばし、笑顔で楽しい毎日を。

⑧ お酒とタバコはほどほどにしましょう。

⑨ また、お酒を飲むときはたん白質、脂肪、ビタミンの多い食物といっしょに。

⑩ 食塩の多く含まれている食事はひかえましょう。

減額は生涯つづく

国民年金の繰上げ請求

国民年金の老齢年金と通算老齢年金は、六十五歳から支給されます。

しかし、年金を受ける条件を満たしていれば、六十歳から六十四歳までの間なら、いつでも希望するときに繰り上げて支給を受けられます。

ただし、その年金額は、次の表のとおり年令に応じて、四十二%から十一%が減額されます。いったん繰り上げ支給を受けると、減額は生涯続いて、取り消しができません。繰り上げ支給を請求するとき、よく考えてください。

繰上げ減額率

受給時の年齢	65歳で受けるべき年金額に対する減額率
60歳以上61歳未満	0.42
61歳以上62歳未満	0.35
62歳以上63歳未満	0.28
63歳以上64歳未満	0.20
64歳以上65歳未満	0.11

「善意の日」運動にご協力ありがとうございました。

民生委員協議会では、県内の児童収容施設や老人ホームなどで過ごしておられる方のために、この程「善意の日」運動を実施しましたところ、村内より多数の供出物（タオル五四六、石ケン七九三、その他九六）をいただきました。

なお、供出していただいた品物は、高志福祉事務所に集められてから、各施設に送られることになっております。

ご協力ありがとうございました。

人のうごき

▼赤ちゃん誕生  
上大納 長崎 伸夫  
長女 なつ子



なつ子ちゃん

▼死亡  
下山 中村 鶴野 75歳

